



## 肝臓病を予防しよう！！

肝臓は、腹部の右上にあり、重さが900～1300gもある大きな臓器です。肝臓では、腸から吸収した栄養分の形を変えて全身に送ったり、余計な栄養分を貯蔵したり、アルコールなど毒物を分解(解毒)したりする役割を持っています。

この様にとっても大きな仕事を担っている肝臓ですが、炎症があっても(肝炎)初期には自覚症状がなく、気がつかないうちに肝硬変や肝がんへと進行していることも少なくないことから「沈黙の臓器」と呼ばれています。

## 肝臓病の2大要因

### 〈 不適切な生活習慣 〉

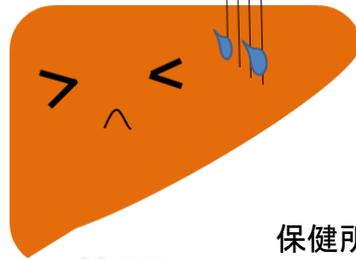
喫煙



肥満



飲酒



### 〈 ウィルス 〉

- ① A型肝炎ウイルス
- ② B型肝炎ウイルス
- ③ C型肝炎ウイルス

保健所では、点線内の肝炎ウイルス検査を受けることができます。

※詳しくは下記をご覧ください

## 健診・肝炎ウイルス検査を受けよう！！

自覚症状がないからこそ、気を付けてください！！

血液検査では、これらの数値が高く(低く)なります

- AST・ALT : 肝臓の細胞中にある酵素で、炎症などにより肝臓の細胞が壊れると血液中に漏れ出てきます(上昇)
- γGTP (ALP) : アルコールの摂取量に強く影響を受けます(脂肪肝等の時にも上昇)
- 総ビリルビン : 肝機能が低下すると、肝臓で処理できず血液中に漏れ出てきます(上昇)
- アルブミン : 肝機能が低下すると、作ることができず血液中に送ることができません(低下)
- AFP : 肝炎や肝硬変、肝がんの時に数値が上昇します

彦根保健所の検査日は、

第1・第3火曜日

13:30～15:00 (要予約)

※詳しくはお問い合わせください

☎0749-21-0283

《市民公開講座のお知らせ》

～肝臓がんにならないために～

◆日時：平成30年10月13日(土)

14時～16時

◆会場：大津市生涯学習センターホール

◆問合せ：市立大津市民病院 地域医療連携室

☎077-526-8192

